群馬県がん患者団体連絡協議会

12-7-1A-1

2009年8月1日 第15号





~主な記事~

- ◇ がん連線 総会報告について
- ◇ がん連協 交流茶話会を開催しました
- ◇ リルー通信 「伊勢崎ひまわりの会」
- ◇ 掲示板 「いろいろな記念日を紹介します」

…かん連協 総会報告について・・・

平成21年7月18日にがん連協総会が開催されました。平成20年度の活動報告並びに収支決算及び監査報告は承認され、21年度の活動計画並びに予算も承認されました。

21年度の活動計画は主なものが「交流茶話会(7月18日開催済み)」「がん 征圧共同キャンペーン(10月31日 1000人フラ会場)」「群馬県がん患者ミーティン が(9月または10月開催予定)」です。

これまでに発行していたニュースレターも引き続き偶数月に発行いたします。これからも各会の横のつながりが図れるよう工夫していきたいので、催し物の情報提供などにご協力お願いいたします。

編集・発行/(財)群馬県健康づくり財団



がん連協交流茶話会を開催しました







去る平成21年7月18日(土)群馬大学医学部保健学科 大学院講義室において13時からがん連協総会、同日15時15分より交流茶話会を開催しました。

群馬大学主催の地域がん懇話会で講演された島根県がんサロンの納賀さん、 がん連協顧問の腫瘍センター長 塚本先生や公衆衛生学教授の小山先生、保 健学科の神田先生、二渡先生、県からは保健予防課の小林係長 千木良主幹 の他、多くの学生さんも参加され、がん連協会員と総勢58人が一堂に会しまし た。

事務局としては進行をあれこれ考えていましたが、それぞれのテーブルで学生や会員が熱心に語る様子を見て、患者、家族、医療関係者、行政で連携して群馬県のがん医療を向上させる新たな第一歩を踏み出した印象を受けました。

告知を受けたばかりの患者さんが勇気を出してご自身の気持ちを打ち明ける場面もありました。納賀さんやがん連協の会員からは温かく力強いアドバイスや提案が出てきました。みんなの気持ちで、その人の不安を少しでも和らげることができたなら交流茶話会の大きな目的を達成できたのではないかと思っています。

思いを語り、伝え、そしてそれぞれに新たな気持ちを抱いた催しとなりました。 参加していただいたみなさん、ありがとうございました。そして会場を提供してい ただいた群馬大学関係者の皆様にお礼申し上げます。



患者会会員、医療関係者、行政の担当者、学生など大勢の人が参加され、にぎやかな茶話会になりました。

リレー通信 各団体の活動



がん連協の各団体リレー通信

第10回目は 伊勢崎ひまわりの会

紹介者は板垣弘美さんです!

① 伊勢崎ひまわりの会はいつ作られましたか?

平成14年9月3日です。

② 会の目的はどのようなものですか?

健康で健やかな生活の実現を目指し、それぞれの体験と情報交換を図り、会員相互の親睦と研鑚を図ること。

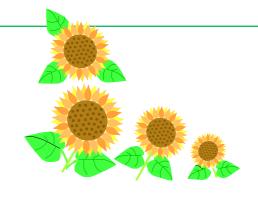
③ 現在の会員数は?

平成21年4月1日現在で30名

- ④ 主な活動を教えて下さい。
 - ・定期総会及び伊勢崎市民病院医師を交えての交流会
 - •年二回食事会及び交流会
 - 年二回体験発表会及び伊勢崎市民病院医師を交えての交流会
 - ・治療のための温泉旅行
 - ・他の機関の講演・講座参加 または広報
- ⑤ がん連協のみなさんにメッセージをお願いします。

当会は昨年入会させていただきました。誠にありがとうございます。何とぞよろしくお願い申し上げます。

お互い患者の身ですからいつどうなるかはわかりませんので無理しないで死ぬまで 元気で頑張りましょう。



掲示板





・・・日本記念日協会のいろいろな記念日をご紹介します・・・その1

先日、いただいた資料を見ていたら「6月21日はがん支えあいの日」とありました。 最近登録された記念日だそうですが、その他にもがん関連のものを見つけましたので紹介します。

それぞれに思いや願いが込められています。今回は上半期のものです。

「4月9日」・・・子宮頸がんを予防する日

子宮頸がんは前がん状態で発見すればがんになる前に治すことができ、予防できるがんである。このことを広く知らせ、検診率を上げるための啓発活動を行っている東京の「子宮頸がんを考える市民の会」が制定した日。 日付は4と9で「子宮(しきゅう)」と読む語呂合わせから。子宮頸がんについてのセミナーなどを行う。

「4月25日」・・・小児がんゴールドリボンの日

その治癒率は年々向上はしているものの、依然として子どもの病死原因として最も多い小児がん。日々、その病と闘っている子どもたちのことをもっと知ってもらい、支援の輪を広げ、子どもたちに笑顔を取り戻して欲しいと「特定非営利活動法人ゴールドリボン・ネットワーク」が制定。日付は4(しょう)と2(に)と5(ゴールドリボン)の語呂合わせから。

「6月21日」・・・がん支えあいの日

がんに罹患した人が自分らしく心地よい生活を送れるように、お互いに思いあい、支えあう環境づくりを目指して活動をしている特定非営利活動法人キャンサーリボンズが制定。がんとの関わりを見つめ、支えあう日。日付はこの日が日本が位置する北半球でもっとも昼の時間の長い夏至にあたることが多いことから。



【群馬県がん患者団体連絡協議会 事務局】

〒371-0005 前橋市堀之下町16-1 (財)群馬県健康づくり財団 総務部 総務課

電話027-269-7811・FAX027-269-8928 E-mail soumu3@gunma-hf.jp

編集後記

学生時代以来、身延山に行きました。記憶に間違いなければ、落語家の立川談志師匠が「日蓮上人がイイ男だったので、現在もその系統が続いている」と仰っていたような。。。 キョロキョロとしたところ、「師匠、正解です」

また、三遊亭円歌師匠のようなほんわかした住職もたくさんいらっしゃいました。

(円歌師匠は確か日蓮宗のお坊さんでもあります) 編集担当 荒木美保

